

日々進化する計測技術と多種・多様化するニーズにレンタルでお応えします。

11月は、工事事故防止強化月間です！



今すぐできる安全対策(一部)のご案内

1

安全看板の設置、注意喚起標識の設置、安全標語の掲示



2

作業中止基準及び指示系統の設定と明示

[中止基準例]

強風：10分間の平均風速が毎秒10m以上
大雨：1回の降雨量が50mm以上
大雪：1回の降雪量が25cm以上
地震：震度階数4以上
暴風：瞬間風速が毎秒30mを超える風

3

消火設備の配置と明示及び火元責任者による確認点検の実施



[則第312条他]

4

救命用具(担架・救急箱等)の設置

[則第617条他]



5

熱中症への対策



6

月例安全訓練等の実施



※月半日以上は行うこと

7

安全ミーティング(KY活動)による作業手順の確認

[則第165条他]

重大事故防止

- ！安全帯の着用
- ！安全帯取付設備の設置
- ！作業床の設置
- ！最大積載荷量の表示
- ！作業床・開口部、架設通路等への手すり囲い等の設置 [則第519条他]

**目指せ！
工事事故0の月！**

参考資料：労働安全衛生規則

NEW ITEM [新商品のご案内]

高精度電子水準方式レーザー
下げぶり

**ROBOPOINT
VP-102H**

軽量鉄骨などの位置決めや鉛直出し、既存構造物からの地墨出しなど下げ振りなどでは困難な作業がスピーディーに精度よく行えます。



衝撃弾性波
コンクリート厚さ計

CTG 2



衝撃弾性波を使ったコンクリート厚さ計です。インパクトとセンサーが一体化。最大1.8mまでコンクリート厚さを正確に測定します。

生コンクリート単位水量測定器

**W/Cミータ
MT-400**

モルタル試料の水分量を「加熱乾燥法」による直接測定法のため、測定精度の高い確実な測定値が得られます。



地中埋設管探査機

オペラデュオ

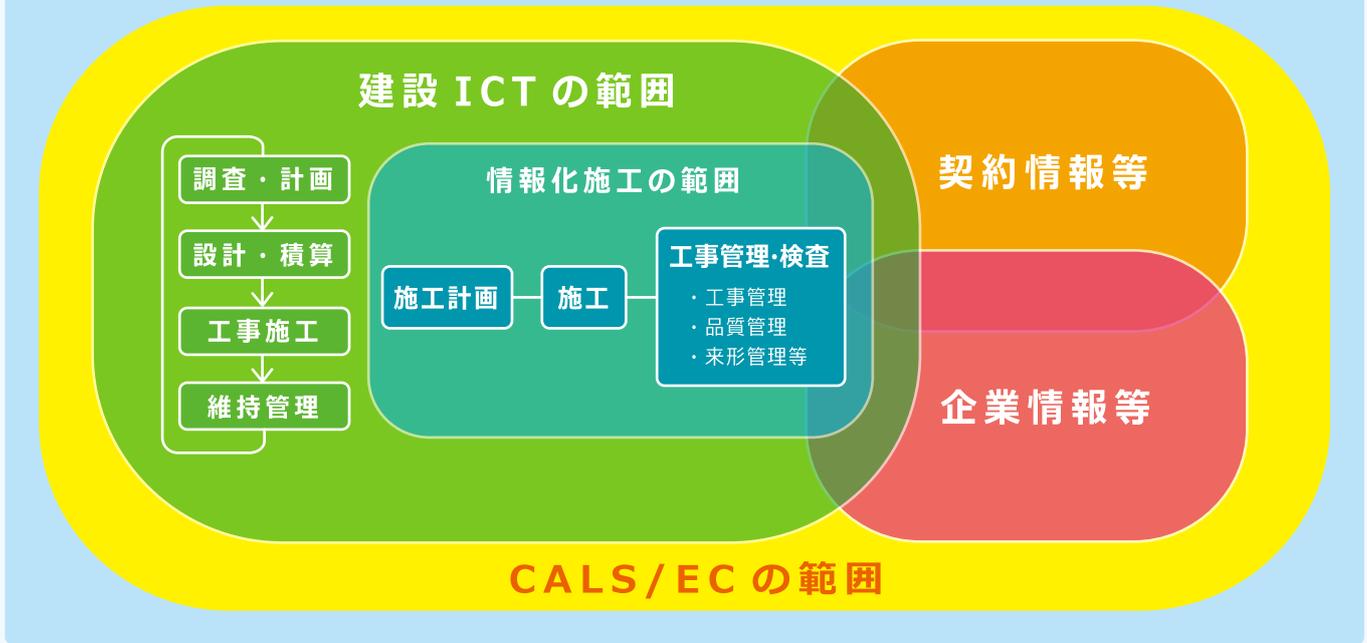
土面や道路、橋梁など、幅広い場所で使えるレーザー探査機。地中に埋設された配管や空隙をレーザー方式を用いて探査する機械です。



建設 ICT と情報化施工ってなに？



建設 ICTとは？ CALS/EC の中で調査計画から維持管理のサイクルを建設 ICT と言います。



情報化施工とは？

測量機器、通信機器、コンピューターの技術が発達したことにより、今までできなかった**リアルタイムでの位置観測**ができるようになってきました。建設現場で重機の位置情報と、設計情報などを利用する事で製造業のように**効率的で高品質な施工**の可能性が出てきました。重機に計測機器を載せ施工を行い、その測量機器を用いて現場管理をして行くことを情報化施工と呼んでいます。**情報化施工**の為に作成したデータを維持管理に生かしていくことも検討されています。

